

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平9-65473

(43)公開日 平成9年(1997)3月7日

(51)Int.Cl. ⁶ H 04 R 1/10	識別記号 101 104	序内整理番号 F I H 04 R 1/10	技術表示箇所 101 B 104 E
---	--------------------	------------------------------	--------------------------

審査請求 未請求 請求項の数1 書面 (全 2 頁)

(21)出願番号 特願平7-258070

(22)出願日 平成7年(1995)8月29日

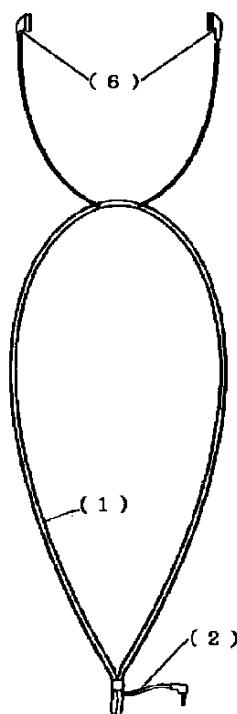
(71)出願人 593040690
伊地知 活彦
埼玉県日高市中鹿山471-66
(72)発明者 伊地知 活彦
埼玉県日高市中鹿山471-66

(54)【発明の名称】 ヘッドホン

(57)【要約】

【目的】従来のヘッドホンはぶらさがったコードが邪魔だった。そこで、コードを、ネックストラップの紐の中に通して、邪魔にならないようにした。

【構成】ネックストラップ(1)の中にヘッドホンのコード(2)を通した。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 ネックストラップの紐の中にコードを通したことを特徴とするヘッドホン

【発明の詳細な説明】

この発明は、ヘッドホンに関するものである。従来のヘッドホンは耳からぶらさげて、ポケットの中やカバンの中に収納されたカセットプレイヤー等につないで使用していた。また、ワイヤレスヘッドホンの場合でも、レシーバーをポケット等に収納する必要があり、そのレシーバーとコードでつながっていた。そのため、ぶらさがったコードが、引っ掛けたりして邪魔になっていた。この発明は、これらの欠点を除く為になされたもので、ネックストラップ(1)の紐の中にヘッドホンのコード(2)を通し、このネックストラップをカセットプレイヤー等の本体(3)や、カセットプレイヤー等の本体(3)を収納する専用ケース(4)や、ワイヤレスヘッドホンのレシーバー(5)に取り付けた。これを使用するときは、ネックストラップ(1)でカセットプレイヤー等の本体(3)を首にぶらさげて、ネックストラップ

(1)の紐の中から突き出た二個のイヤホン(6)を左右の耳に装着する。これにより、ぶらさがって邪魔になっていたコードがなくなり、見た目もよくなった。また、ワイヤレスヘッドホンのレシーバーや、超小型ラジオ等を、美しくデザインして取り付けることにより、ペンドントとしてファッショニ性も向上した。

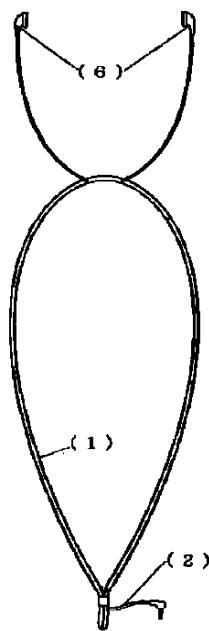
【図面の簡単な説明】

- 【図1】 本発明の正面図である。
- 【図2】 本発明の使用中の斜視図である。
- 【図3】 本発明を使用中の斜視図である。
- 【図4】 本発明の使用中の斜視図である。

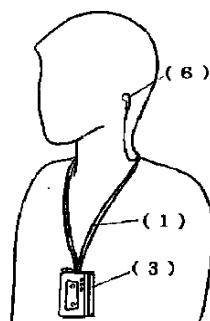
【符号の説明】

- (1) ネックストラップ
- (2) ヘッドホンのコード
- (3) カセットプレイヤー等の本体
- (4) カセットプレイヤー等の専用ケース
- (5) ワイヤレスヘッドホンのレシーバー
- (6) イヤホン

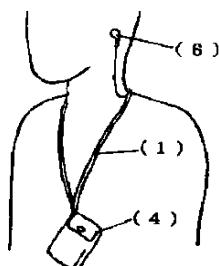
【図1】



【図2】



【図3】



【図4】

